



壬建土第45号
平成20年10月16日

国土交通省道路局長 様

壬生町長 清 水 英 世



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（提出）

平成20年9月19日付け国道企第37号にて依頼のありました標記につきまして、別添のとおり提出致します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

栃木県 壬生町

・町が管理する道路は地域住民の生活道路を主としており、毎日のように道路の苦情や要望があります。狭隘道路の拡幅改良や通学路等の歩道設置についての要望なども当然ありますが、中でも特に多い要望は老朽化した道路の舗装修繕です。しかしながら、修繕に関する法律については、法律で規定したものについて国土交通大臣が承認した場合にのみ補助されるということで、現状としては町単独費において全て実施している状況です。舗装修繕を含めた道路の維持管理費については今後益々費用が増大となる傾向であることから、舗装修繕について、臨時交付金も含めた規定の緩和、補助の拡充を要望します。

・都市再生特別措置法に基づく「まちづくり交付金事業」は、補助率が概ね4割となっておりますが、年度間での補助率調整により繰越手続きが不要になることや、地区内事業間での流用の自由性など、事業実施機関である市町村にとつて使い勝手がよい補助制度であります。特に年度間で補助率の調整ができることでは本町もたいへん助かっております。つきましては、道路法における国庫補助や、臨時交付金においても同様の制度（年度間補助率調整）を要望致します。

・本町には農道と同程度の生活道路が数多くあります。このような道路でも国庫補助事業が導入できるよう考慮願います。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式②

栃木県 壬生町

○現状

・これまで北関東自動車道の部分供用や壬生ICの供用、主要地方道宇都宮栃木線の4車線整備など、広域道路交通の便が大きく前進してきたが、県道も含めた各地区の生活道路の整備は十分とは言えず、地域住民から日常的に要望がある。

○課題

- ・道路拡幅改良や歩道設置も当然要望があるが、道路舗装面の修繕は特に要望が多い。
- ・住民に実施したアンケート調査では、公共交通体系の充実や、歩道設置等の交通安全対策が不十分という結果が出ている。
- ・低地にあたる地区の道路が大雨時に冠水してしまい、浸水等の被害も発生している。
- ・幹線道路の交差点において交通渋滞が発生している箇所があり、またその影響で交通事故も発生しており、右折レーンの設置や交差点の改良等が必要である。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

様式③

栃木県 壬生町

- 壬生町第5次総合振興計画 - 調和のとれた元気なまちを創造する - 魅力的な市街地を整備・促進する

既往の都市計画の見直しを含めて、都市計画道路や駅周辺を中心とした市街地の整備を進め、交流や文化活動が盛んな、にぎあいのある市街地の形成を図ります。また、土地区画整理事業の促進や地区計画の導入を図り、地域特性を生かしたまちづくりを推進します。さらに、社会経済情勢の変化に対応した市街地の整備を図るため、既成市街地周辺に位置づける土地利用調整地区について、土地利用計画等に基づいた民間開発を適切に調整・誘導します。

- 壬生町第5次総合振興計画 - 調和のとれた元気なまちを創造する - 総合的な交通体系を確立する

都市交通を円滑化し、多様な住民活動や産業活動を支える道路ネットワークの充実を図っていくため、広域幹線道路から身近な生活道路に至るまで、系統的で段階的な道路整備を推進します。なお、要望の多い生活道路については、環境や使いやすさに配慮した道路の整備を効率的、効果的に進めるため、地域や地権者の理解・協力を基本に整備を推進します。また、既存の公共交通機関の利便性の向上や、高齢化の進展や地球環境問題等への対応を考慮した新たな公共交通のあり方について検討を進めます。さらに、高齢者や障がい者をはじめ、だれもが安全で利用しやすい交通バリアフリーの推進を図ります。

- 壬生町第5次総合振興計画 - 調和のとれた元気なまちを創造する - 個性を生かした地域景観を創造する

都市と農村が調和し、都市らしさ、農村らしさといった地域特有の美しい景観づくりを目指します。そのため、地域の歴史や文化を意識した景観形成・保全に努め、新たな土地利用等においては、地域の特性やイメージに配慮した景観の形成に努めます。

- 壬生町第5次総合振興計画 - 安心して快適に暮らすことのできる社会を実現する - 交通安全対策を充実する

交通事故のないまちを目指し、子どもから高齢者まで全住民の交通安全意識の高揚を図るため、交通安全活動を関係団体とともに実施します。また、道路反射鏡等の交通安全施設の整備を推進します。

- 壬生町第5次総合振興計画 - 安心して快適に暮らすことのできる社会を実現する - 豊かな花と緑に囲まれた快適な暮らしを実現する

総合公園等の拠点公園や『緑地の適正管理を図ると共に、小中規模公園の整備に努めます。また、公共施設や道路等の緑化に取り組むと共に、全町緑化に向けた住民活動を支援します。

- 壬生町第5次総合振興計画 - 安心して快適に暮らすことのできる社会を実現する - 適切に排水を処理する

河川や水路の水質保全と快適で清潔な生活を目指し、下水道の計画的整備、農業集落排水の整備、浄化槽の普及を図ります。また、下水道施設等の適切な維持管理を進めます。さらに、適切に雨水を処理するため、雨水幹線等の整備を進めます。

※道路排水施設の効率的な活用等も含む。

- 壬生町第5次総合振興計画 - 活気に満ちた豊かで元気なまちを創る - 観光を支援する

本町に多くの人々が訪れることは、地域に活力が与えられ、住民のまちに対する郷土愛が芽生える機会となります。本町にはおもちゃ博物館や壬生総合公園、古墳群等、多くの観光名所があることから、観光施設や観光ルートの整備、イベントの充実等、観光振興施策の充実を図ります。

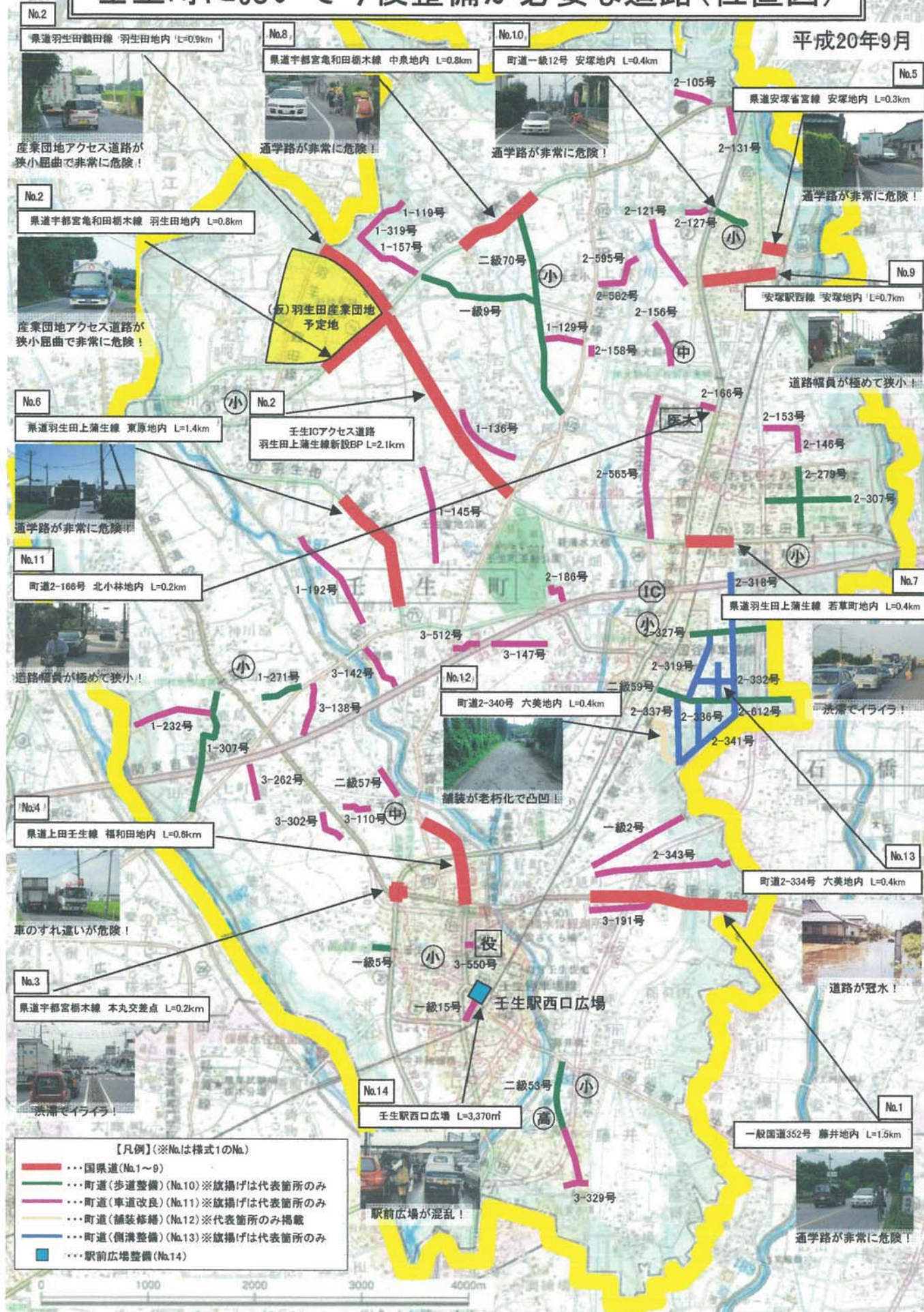
今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式④
栃木県 壬生町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・良好な生活空間、自然環境の形成	・六美地区の生活道路整備 本地区は閑静な住宅街を形成する地区であるが、比較的低地に位置するため、大雨時などの道路冠水や浸水等の水害が発生している。また、道路も老朽化し、舗装面の劣化が甚だしく、降雨時の水溜りや車の振動等、日常生活に支障が出ている。	・道路側溝整備、流末排水路整備により湛水する雨水を地区外に排出し、道路冠水や浸水等の水害を解消し、安全で安心した生活空間を確保する。 ・劣化した道路舗装を修繕し、水溜りや車の振動を解消することにより、良好な生活空間を確保する。	
・少子高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成	・おもちゃのまち駅前道路のバリアフリー化 当駅は住宅街の中にあり利用者数も多い駅であるとともに、第三次救急医療機関である獨協医科大学病院に最も近い駅として、地域生活及び、医療機関アクセスの面において重要な役割をなしている駅である。	・駅前の町道歩道をセミフラット化等バリアフリー化することにより、高齢者等の歩行者に優しい歩行環境を形成する。 ・さらに駅構内にエレベーターやエスカレーターなどを設置することにより、障害者等にも配慮された完全なバリアフリー化が達成できる。	
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化			

平成20年9月



<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(1/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
1	一般国道352号	藤井	1.5	11.0	1
現状及び 解消すべき 課題	本路線は、新潟県柏崎市から栃木県上三川町の国道4号に至る広域幹線道路であり、緊急輸送道路にも指定され、また県内の経済・産業を支える重要な路線であります。本町においては、鹿沼市から本町羽生田地内に入り南下し、壬生市街を横断し下野市に至る、地域住民の通勤通学等、日常生活の上でも重要な路線となっております。また、近隣には県立壬生高校があることからその通学路として多くの高校生が通学している路線でもあります。 しかしながら、本町藤井地内においては、自動車交通量が1万台を超える状況でもあるにもかかわらず、歩道が設置されていないため歩行者や自転車危険にさらされている状況であります。 このような交通環境では、安全で安心した暮らしに支障があることから、本路線の歩道整備が沿線住民はもとより地域住民の長年の悲願となっております。				
地域住民の声	・地元旭町自治会、星の宮自治会からの要望。 ・県立壬生高校PTAからの要望。				
整備内容	・歩道設置による歩行者等の安全確保。				

(状況写真)



(歩道等がなく歩行者等が危険な状況)

【作成者:壬生町長 清水英世】

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(2/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
2	県道 羽生田上蒲生線 県道 羽生田鶴田線 県道 宇都宮亀和田栃木線	助谷 羽生田 羽生田	2.1 0.9 0.8	4.5 5.5 6.0	23 2 5
現状及び 解消すべき 課題	本町羽生田地区において、現在整備中である仮称羽生田産業団地の分譲が平成24年度から予定されております。県が主体の大規模開発事業であり、経済等その波及効果は計り知れず、当町でも非常に期待しているところです。 しかしながら、当該産業団地の外縁道路である県道羽生田鶴田線、県道宇都宮亀和田栃木線は屈曲しており、幅員は狭小(W=5.5m)で大型車のすれ違いが困難な状況となっております。また、企業誘致において必要不可欠である高速道路へのアクセス道路が整備されておられません。 以上のことから、当町では県に当該道路の整備促進を強く要望しているところです。				
地域住民の声	・地元中央自治会、台宿自治会からの要望。 ・壬生町から県への要望。				
整備内容	・県道羽生田上蒲生線の新設バイパス道路整備による北関東自動車道壬生インターチェンジへのアクセス性向上。 ・外縁道路である県道羽生田鶴田線、県道宇都宮亀和田栃木線の拡幅等整備による円滑な車両通行の確保。				

(状況写真)



(大型車のすれ違いが困難な状況)



(大型車のすれ違いが困難な状況)

【作成者: 壬生町長 清水英世】

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(3/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
3	県道 宇都宮栃木線	本丸	0.2	20.0	3
現状及び 解消すべき 課題	本路線は、県都宇都宮市から本町を経て県南部の主要都市である栃木市に至る幹線道路であるとともに、県内の経済・産業を支える重要な路線であります。このため、1日当たりの自動車交通量が2万台もあることから、既に4車線化の拡幅整備が完了しており、円滑な車両通行路が確保されています。 しかしながら、一般国道352号との交差点である当該箇所は、右折車両が多いにもかかわらず右折レーンが整備されていないことから朝夕の通勤通学時間帯に交通渋滞が発生しており、近年、交差点での追突事故や横断歩行者等の人身事故が多発している状況であります。 このような交通環境では、安全で安心した日常生活が送れない状況であることから、本路線の本丸交差点に右折レーンの設置を伴う道路整備が地域住民の長年の悲願となっております。				
地域住民の声	・地元上新町自治会からの要望。				
整備内容	・交差点改良による、交通渋滞の解消、及び交通事故の防止。				

(状況写真)



(通勤時間帯の渋滞状況)

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(4/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
4	県道 上田壬生線	福和田	0.6	5.6	2
現状及び 解消すべき 課題	本路線は、壬生町上田地内の国道121号と本町中心市街地の国道352号を結ぶ幹線道路であります。このため、1日あたりの交通量が9千台あり、主に壬生町や栃木市から宇都宮市内への通勤通学路として利用されているほか、第三次救急医療機関でもある獨協医科大学病院へのアクセス道路としても重要な役割を担っております。 しかしながら、町立壬生中学校以南においては、幅員が狭く(W=5.6m)、隘路となっていることから、大型車のすれ違いに支障をきたしており、また歩道が設置されていないため通学生徒などの歩行者が常に危険にさらされている状況であります。 このような交通環境では、安全で安心した日常生活が送れない状況であることから、歩道設置を含めた道路整備が沿線住民はもとより地域住民の長年の悲願となっております。				
地域住民の声	・地元上新町自治会、下馬木自治会からの要望。 ・壬生中学校PTAからの要望。				
整備内容	・歩道設置による歩行者等の安全確保。 ・道路拡幅による円滑な車両通行の確保。				

(状況写真)



(大型車のすれ違いが困難な状況)

【作成者:壬生町長 清水英世】

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(5/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
5	県道 安塚雀宮線	安塚	0.3	5.0	22
現状及び 解消すべき 課題	本路線は、本町安塚地区から宇都宮市雀宮地区の国道4号に至る幹線道路であり、地域住民の通勤通学等の生活道路であるとともに、緊急輸送道路にも指定されている重要な路線であります。また、近隣には、東武宇都宮線の安塚駅や町立安塚小学校があることから、本路線を通行し、駅や学校等に利用する歩行者や自転車が非常に多い路線でもあります。 しかしながら、東武鉄道安塚踏切以西は、幅員が狭く(W=5.0m)、交通の隘路となっていることから、車両のすれ違いに支障をきたしており、通学児童など歩行者が常に危険にさらされている状況であります。 このような交通環境では、安全で安心した暮らしに支障があることから、本路線の拡幅整備が沿線住民はもとより地域住民の長年の悲願となっております。				
地域住民の声	・地元安塚一自治会、安塚二自治会からの要望。 ・安塚小学校PTAからの要望。				
整備内容	・歩道設置による歩行者等の安全確保。 ・道路拡幅による円滑な車両通行の確保。				

(状況写真)



(歩道等がなく歩行者等が危険な状況)

【作成者:壬生町長 清水英世】

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(6/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
6	県道 羽生田上蒲生線	東原	1.4	4.5	7
現状及び 解消すべき 課題	本路線は、本町と下野市、上三川町を結ぶ幹線道路であり、緊急輸送道路にも指定されている重要な路線であります。また、本町のおもちゃのまち工業団地や北関東自動車道壬生インターチェンジへのアクセス道路にもなっていることから、地域経済や産業を支える上でも必要不可欠の路線となっております。 しかしながら、本町東原地内においては、幅員が狭く(W=4.5m)、交通の隘路となっていることから、車両のすれ違いに支障をきたしており、通学児童などの歩行者が常に危険にさらされている状況であります。 このような交通環境では、安全で安心した暮らしに支障があることから、本路線の拡幅整備が沿線住民はもとより地域住民の長年の悲願となっております。				
地域住民の声	・地元鯉沼自治会、東原自治会、下坪自治会からの要望。 ・稲葉小学校PTAからの要望。				
整備内容	・歩道設置による歩行者等の安全確保。 ・道路拡幅による円滑な車両通行の確保。				

(状況写真)



(歩道等がなく歩行者等が危険な状況)

【作成者:壬生町長 清水英世】

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(7/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
7	県道 羽生田上蒲生線	若草町	0.4	15.0	15
現状及び 解消すべき 課題	本路線は、本町と下野市、上三川町を結ぶ幹線道路であり、緊急輸送道路にも指定されている重要な路線であります。また、本町おもちゃのまち工業団地や北関東自動車道壬生インターチェンジへのアクセス道路にもなっていることから、地域経済や産業を支える上でも必要不可欠の路線となっております。 しかしながら、東武宇都宮線の跨線橋を含めた県道宇都宮栃木線との交差点において、朝夕の通勤通学時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、円滑な車両の通行に支障をきたしております。 このような交通環境では、円滑な車両の通行どころか、運転者も心理的に余裕がなくなり、スピード多過などによる交通安全の影響も懸念されることから、本路線の拡幅整備が沿線住民はもとより地域住民の長年の悲願となっております。				
地域住民の声	・地元あけぼの自治会、至宝北自治会、若草自治会からの要望。				
整備内容	・道路拡幅による円滑な車両通行の確保。				

(状況写真)



(通勤時間帯の渋滞状況)

【作成者:壬生町長 清水英世】

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(8/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
8	県道 宇都宮亀和田栃木線	中泉	0.8	6.0	5
現状及び 解消すべき 課題	本路線は、本町と宇都宮市・栃木市を結ぶ、緊急輸送道路にも指定されている重要な路線であり、通勤通学など地域住民の生活においても欠かせない道路となっております。また、近隣には町立北小学校があり、本路線を利用し多くの児童が通学しております。さらに、現在、本町羽生田地内の本路線沿線に整備中である産業団地の分譲が平成24年度から予定されており、本路線はそのアクセス道路にもなることから、トラック等大型車を含めた自動車交通量が大幅に増加するものと推測されます。 しかしながら、本町中泉地内においては、道路が屈曲していて車両の円滑な通行に支障をきたしており、また歩道がないため通学児童などの歩行者が常に危険にさらされている状況であります。 このような交通環境では、安全で安心した暮らしに支障があることから、本路線の拡幅整備が沿線住民はもとより地域住民の長年の悲願となっております。				
地域住民の声	・地元中泉自治会からの要望。 ・北小学校PTAからの要望。				
整備内容	・歩道設置による歩行者等の安全確保。 ・道路拡幅による円滑な車両通行の確保。				

(状況写真)



(歩道等がなく歩行者等が危険な状況)

【作成者: 壬生町長 清水英世】

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(9/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
9	都市計画道路3.4.905 安塚駅西線	安塚	0.7	5.0	20
現状及び 解消すべき 課題	本路線は、東武宇都宮線安塚駅と主要幹線道路である県道宇都宮栃木線を結ぶ都市計画道路であります。整備されていない現在においては、住宅が密集し狭隘で屈曲した町道を抜け道として利用しているのが現状であり、また当該町道が町立安塚小学校や町立南犬飼中学校の通学路にもなっていることから、通学児童など歩行者や自転車が常に危険にさらされている状況であります。 このような交通環境では、安全で安心した暮らしに支障があることから、当該都市計画道路の整備が沿線住民はもとより地域住民の長年の悲願となっております。				
地域住民の声	・地元安塚自治会からの要望。 ・安塚小学校PTAからの要望。 ・南犬飼中学校PTAからの要望。				
整備内容	・新設都市計画道路整備による通過交通の排除。 ・歩道設置による歩行者等の安全確保。				

(状況写真)



(道路幅員が狭隘で歩道がない危険な状況)

【作成者:壬生町長 清水英世】

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(10/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
10	一級町道12号線ほか10路線	安塚ほか10箇所	9.5	4.5	20
現状及び 解消すべき 課題	町道一級12号線は、幹線道路である県道宇都宮栃木線から安塚市街にアクセスする、地域生活の中で重要な道路であり、また近隣には住宅が密集し、歩行者や自転車の利用も多い路線です。さらに町立安塚小学校に北接する道路であり、通学路にも指定され、多くの児童が通学しています。 しかしながら、当該路線には歩道が設置されていなく、通学児童などの歩行者が危険にさらされており、地元から早期の道路整備の要望が出されています。 本町においては、このほか、通学路等の歩道設置の必要な箇所において、早期に整備をすべき箇所が以下のとおり10箇所あります。 ※ほか歩道整備路線：町道一級5号、町道一級9号、町道二級53号、町道二級59号、町道二級70号、町道1-271号、町道1-307号、町道2-279号、町道2-307号、町道2-327号				
地域住民の声	「安塚地域には安塚小学校児童生徒の通学用や地元の身近な生活用として利用されている重要な道路が多くあります。最近では、安塚バイパスの開通や国道121号(宇都宮～鹿沼)などにより地域内の自動車の交通量が増え、交通事故が発生しております。安塚小学校周辺の道路は、安塚小学校の児童生徒が利用する貴重な通学用道路であります。しかし、狭隘であり、また地域外からの流入により交通量が多くなっており、交通事故等の発生を危惧しております。このような状況を踏まえ、通学道路として安心安全に利用できる歩道整備を実施して頂きますように地域住民の署名を添えて陳情いたします。」(H19.12.25安塚第一自治会長、安塚中央自治会長、安塚第二自治会長、安塚第三自治会長、安塚南部自治会長、上長田自治会長、安塚小学校PTA会長の連名による陳情書) ※安塚小学校児童数：352人(H20.9.1現在) ・歩道設置による歩行者等の安全確保。				
整備内容					

(状況写真)



(歩道等がなく歩行者等が危険な状況)

【作成者：壬生町長 清水英世】

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(11/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
11	町道2-166号線ほか35路線	北小林ほか35箇所	18.0	4.0	20
現状及び 解消すべき 課題	町道2-166号線は、本町北小林地内から主要幹線道路である県道宇都宮栃木線にアクセスする、通勤通学など地域住民の生活の中で重要な路線であります。また沿線には第三次救急医療機関である獨協医科大学病院があることから、救急車両の重要なルートにもなっております。 しかしながら、当該路線の道路幅員は狭小(W=4m)で救急車両など車のすれ違いが困難なうえ、歩行者や自転車の安全確保にも支障をきたしている状況です。 このような交通環境では、安全で安心した暮らしや一分一秒が大切な人命救急にも支障があることから、本路線の拡幅整備が沿線住民はもとより地域住民の長年の悲願となっております。 本町においては、このほか、道路拡幅の必要な箇所において、早期に整備をすべき箇所が以下のとおり32箇所あります。 ※ほか車道改良整備路線:町道一級2号、町道一級15号、町道二級53号、町道二級57号、町道1-119号、町道1-129号、町道1-136号、町道1-232号、町道1-319号、町道1-145号、町道1-157号、町道1-192号、町道2-105号、町道2-121号、町道2-127号、町道2-131号、町道2-146号、町道2-153号、町道2-156号、町道2-158号、町道2-186号、町道2-343号、町道2-565号、町道2-582号、町道2-595号、町道3-110号、町道3-138号、町道3-142号、町道3-147号、町道3-191号、町道3-302号、町道3-262号、町道3-329号、町道3-512号、町道3-550号				
地域住民の声	・H11.12.24国谷新田自治会からの要望。 ・H13.9.17鹿島自治会からの要望。 ・H14.2.5星の宮自治会からの要望。 ・H16.5.7下馬木自治会からの要望。 ・H17.5.24前宿自治会からの要望。				
整備内容	・道路拡幅による円滑な車両通行の確保。				

(状況写真)



(道路幅員が狭隘な状況)

【作成者:壬生町長 清水英世】

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(12/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
12	町道2-340号ほか1,271路線	全域	20.0	4.0	5
現状及び 解消すべき 課題	本路線は、周辺が閑静な住宅街となっており、当該地域から県道宇都宮栃木線にアクセスする道路として重要な役割を担っている町道であります。 しかしながら、本路線の舗装の老朽化は甚だしく、自動車が通過する際に大きな振動と騒音が発生しており、沿線住民から早急な舗装修繕の要望が出されております。 また、このような老朽化し凸凹の多い舗装は自動車事故を誘発するものであり、交通安全上からも早急な対応が求められております。 舗装の修繕については、本町全域において、地元自治会から毎日のように要望されており、順次計画的に整備を進めていく必要があります。				
地域住民の声	・舗装修繕については、町内全域から日常的に要望がある。				
整備内容	・舗装修繕による、車両の円滑な交通の確保、騒音・振動などの公害防止及び自動車事故誘発の防止、水溜りの解消。				

(状況写真)



(道路舗装面が凸凹な状況)

【作成者:壬生町長 清水英世】

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(13/14)

No.	路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	概算事業費(億円)
13	町道2-334号ほか7路線	六美	4.5	4.0	15
現状及び 解消すべき 課題	本町六美地区においては、地形的に雨水が地区外に排出されず地区内低地の道路に集まり、道路側溝もないことから、大雨時には道路がすぐに冠水してしまい、人も車も通行ができなくなります。特に梅雨の長雨や台風時期、本県特有の雷雨の際には地元消防団や町職員が警戒にあたり、床下浸水に備え土のう積みや見回り強化等の対策をしているひどい状況です。 また、地区内には、保育園や児童館もあり、通学路に指定されている路線もあることから、雨天時の通学通園に支障をきたしております。				
地域住民の声	・平成18年10月、六美町中央自治会、六美町北部自治会、六美町南部自治会の3自治会連名による雨水対策の要望あり。 ・六美町中央自治会は242世帯、人口約900人、六美町北部自治会は423世帯、人口約1,600人、六美町南部自治会は315世帯、人口約1,000人、3自治会合計980世帯、人口約3,500人を数えますが、地区内町道には側溝がないことから、大雨時にはすぐに冠水してしまいます。現状のままでは、安全で安心した暮らしに支障があることから、側溝を含めた道路の早期整備が地域住民の長年の悲願です。				
整備内容	・道路に側溝を整備し流末に排水することにより、道路冠水や浸水等の水害を防ぐ。				

(状況写真)



(大雨時の町道の冠水及び宅地への浸水状況)

【作成者: 壬生町長 清水英世】

<様式1>

壬生町において今後整備が必要な道路に関する資料(14/14)

No.	路線名	箇所名	面積(㎡)	概算事業費(億円)
14	都市計画道路3.4.908 壬生駅学校線(壬生駅西口広場)	中央町	駅前広場 3,370㎡	5
現状及び 解消すべき 課題	東武宇都宮線壬生駅西口広場は、昭和39年に壬生駅学校線とともに都市計画決定されましたが、未整備であり、且つ広場が狭小なため、通勤通学の駅利用者や、自動車・自転車が混在して、交通安全上たいへん危険な状態となっております。 公共交通機関への乗り換えの利便性・快適性の向上を図り、集中する自動車・歩行者の交通を安全・円滑にするために、駅前広場の早急な整備が必要となっており、地元自治会からも早期の整備を要望されております。			
地域住民の声	・地元城東町自治会より要望。			
整備内容	・駅前広場拡張による交通渋滞の解消。 ・歩車道分離による交通混乱の解消・歩行者の安全確保。			

(状況写真)



(駅前広場が混乱している状況)

【作成者: 壬生町長 清水英世】